○議長（吉田敏郎）

日程第7 議案第54号 令和元年度開成町一般会計補正予算（第3号）を議題とします。予算書の説明を順次担当課長に求めます。

財務課長。

○財務課長（田中栄之）

議案第54号 令和元年度開成町一般会計補正予算（第3号）

令和元年度開成町の一般会計補正予算第3号は、次に定めるところによる。

歳出予算の補正、第1条、歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳出予算の金額は、「第1表 歳出予算補正」による。

令和元年11月5日提出、開成町長、府川裕一。

1枚おめくりください。第1表、歳出予算補正です。

それでは補正予算の詳細を歳出事項別明細書により、御説明をいたします。6ページ、7ページをお開きください。

○街づくり推進課長（高橋清一）

それでは歳出、7款土木費、2項道路橋りょう費、1目道路維持費、説明欄、町道維持管理事業費、町道維持補修工事費、398万2千円の増額でございます。こちらにつきましては、町道211号線の舗装の打ちかえ工事でございます。場所につきましては、役場庁舎南側の町道、役場庁舎の敷地が接する部分約85メートルの区間でございます。こちらにつきましては、舗装の劣化が著しいということで、今回進めております、新庁舎建設における道路のセットバック、道路の後退工事にあわせまして補修を行いたく、形状をさせていただくものでございます。また、近隣の方からも、補修の御要望等あった中で実施したいというふうに考えています。

以上です。

○危機管理担当課長（橋本健一郎）

続きまして、8款消防費、1項消防費、5目災害対策費でございます。災害対策臨時経費、576万4千円です。内訳としましては、3の職員手当等が408万3千円、これにつきましては、9月9日の台風15号への警戒、10月12日の台風19号の警戒あるいは広域避難所の運営等に役場職員が当たりましたので、対応に当たりました職員の手当てとなっております。内訳といたしましては、台風15号関係が約41万円、台風19号関係が367万円でございます。

続きまして、11節需用費の消耗品費でございます。こちら106万5千円については、役場内の職員の雨がっぱの購入費となっております。以前、一部の職員に配付されておりましたが、年数がたちまして、傷みも目立ってきております。また、近年、全国各地、この地域でもございますが、豪雨災害等の発生等を鑑みまして、夜間でも視認性の高い色等を採用しまして、また、活動時に職員と認識できる雨がっぱを購入するものでございます。

続きまして、13節委託料は、災害備蓄用毛布クリーニングリパック業務委託料48万4千円でございます。これは台風19号の際に、広域避難所等で避難された方が

使用された毛布について、クリーニングと真空パックをするものでございます。枚数については、220枚分でございます。

続きまして、19節備品購入費、こちらについては、消火栓ホース格納箱の購入13万2千円となっております。こちらも台風19号の際に、ホース格納箱1基が強風によりまして付近の河川へ転落し、破損したため、格納箱本体を買いかえるものでございます。

以上です。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

続きまして、12款災害復旧費、1項及び1目公共土木施設災害復旧費、15節工事請負費の開成水辺スポーツ公園災害復旧費1千122万円でございます。

10月12日の台風19号による、水辺スポーツ公園冠水被害に伴う応急復旧費となります。復旧工事の主なものにつきましては、パークゴルフ場が芝生及びバンカー補修、コース設備として、冠水により流出しましたスタート台、OB杭、ティーマークなど附属設備の再整備、軟式野球場及びソフトボール場につきましては、内野部分のクレイ舗装復旧、サッカー場につきましてはダメージを受けた芝生の補修、そのほかにつきましては、園路の一部補修や、公園内の全体の植栽の補修が主な復旧工事の内容となります。

説明は以上です。

○財務課長（田中栄之）

13款予備費です。今回の補正による歳出の差額を予備費2千96万6千円で調整をいたします。

説明は以上となります。御審議のほど、よろしく願いいたします。

○議長（吉田敏郎）

説明は終わりましたので、質疑を行います。質疑をどうぞ。

7番、井上三史議員。

○7番（井上三史）

7番、井上三史です。12款の公共土木施設災害復旧費の1千122万円について御質問いたします。先ほど、課長からは工事内容のほうの説明がありましたので、そこは理解できました。この工事期間ですけれども、いつからいつまでで、この期間は終了するのでしょうか。

○議長（吉田敏郎）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

それではただいまの質問にお答えしたいと思います。本日、この補正予算をお認めいただいた上、早急に手続等を踏まえまして、パークゴルフ場を含む野球場、ソフトボール場、サッカー場、全施設を現時点では、12月当初を目標に、これから手続等を進めていきたいと思いますが、何分、台風以降、10月天候が悪かったので、天気の影響もあろうかと思いますが、多くのボランティアの方にごみの撤去等をやっても

らったので、1日でも早い、現時点では12月のはじめを復旧の目標としたいというふうに考えているところでございます。

以上です。

○議長（吉田敏郎）

7番、井上三史議員。

○7番（井上三史）

それでは、12月早い段階での復興を目指すということでございますけれども、冠水によって受けた被害の場所全てが、この期間中に整備できるというふうな捉え方でよろしいのでしょうか。あるいは一部は延びてしまうよとか、一部はできないよという部分もあるのでしょうか。その点をお伺いいたします。

○議長（吉田敏郎）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

それでは、お答えします。現時点での目標としては、一部ではなくて、全ての施設を12月はじめから再開させたい、このように思っているところでございます。

以上です。

○議長（吉田敏郎）

よろしいですか。ほかに質疑ございますか。

11番、前田議員。

○11番（前田せつよ）

11番、前田せつよです。私も公共土木施設災害復旧費について、細かい点ではございますが、質問させていただきます。

先ほど、課長の説明の中で、公園内の植栽についても復旧をさせるという御説明があったわけですが、今回の被害を受けて、植栽の見直し、被害は受けてしまったけれども、今までここにこのような、例えば植栽をしていたけれども、それよりもこちらの植栽のほうが良いのではないかとかいう形で、せつかく復旧するに当たって、よりよい設備、また、有効な公園の植栽という形の選定で考えるような議論等があったのかなのか、その点を伺います。

○議長（吉田敏郎）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

それではお答えしたいと思います。今、植栽ということで、恐らく質問の内容としては、結構流された植栽が多かったということで、例えば、もうちょっと根が張るような植栽だとかというのがあるかと思いますが、逆に言いますと、その植栽が根が張っていて、その植栽は大丈夫だとしても、上から流れてきた災害ごみとか、流木とか、逆にたまってしまって、例えば、処分する費用が多くなったりというのも、逆な考え方もありますので、原則としては、今現在はそれぞれパークゴルフ場と野球場、ソフトボール場とサッカー場の間の境というような形も含めた植栽となってござい

ます。逆に言うと、結構植栽も流れて流出してしまったのですけれども、そのおかげで、被害も逆に少なかったのかなというような考え方もございますので、今後これが、これからお認めいただいた上は、工事の手续とか入っていきますので、その辺のところは、予算の範囲内の中で対応できるのであれば、今、議員のほうから提案いただいた内容については検討していければと考えているところでございます。

以上です。

○議長（吉田敏郎）

1 1 番、前田議員。

○1 1 番（前田せつよ）

1 1 番、前田せつよでございます。課長、私の意図を汲んでいただいて、御答弁いただいたわけでございます。金額に限りはございますが、有効的な植栽をぜひとも選択していただいて、復旧に当たっていただきたいというふうに思います。

○議長（吉田敏郎）

ほかに質疑ございませんか。

3 番、武井議員。

○3 番（武井正広）

武井です。やはり1 2 款の水辺スポーツ公園の件なのですが、今回は1 千1 2 2 万ということなのですが、当然、河川敷である以上、今後同じような台風被害というのは、毎年、きてしまうかもしれませんというような状況において、やはり河川敷の宿命というか、それはやはり命を守る意味で、あそこはあそこで、ある意味仕方がない部分というのはあると思うのですが、一つ確認しておきたいのですが、1 0 年前ほどでしたか。十文字橋が流れた時、もちろん程度の差はあるのですが、あの時の水辺の改修費用の補正予算というのは、どのくらいだったのでしょうか。

○議長（吉田敏郎）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

それでは、お答えしたいと思います。今、議員がおっしゃられたのは、平成1 9 年のときに十文字橋が落橋したということです。そのときには、補正予算としては、野球場の災害復旧工事として5 7 7 万5 千円、それと公園の土のう等の設置で7 9 万8 千円、それとこれ補正予算ではないのですけれども、予備費対応ということで3 6 0 万円ほどでございました。なお、その次の平成2 2 年のときが、これが1 9 年、今回よりもひどい状況だったということで、そのときには、補正予算、総額として、災害復旧費として、平成2 2 年度で4 千2 4 2 万5 千8 0 0 円の復旧費用でございました。

以上です。

○議長（吉田敏郎）

よろしいですか。ほかに質疑。

2 番、佐々木議員。

○2 番（佐々木昇）

2番、佐々木昇です。私も、12款の公共土木施設災害復旧費のところ、ちょっと確認させていただきたいのですけども、こういったところで、国庫の補助金を使われているところもありますけれども、今、開成町水辺スポーツ公園、今までそういう補助金を使っていないということで、開成、多分対象ではないと思うのですけれども、なぜ、これは対象ではないのか、私も調べた中で、その辺、なぜ対象にならないのか、確認させていただきたいと思えますけど。

○議長（吉田敏郎）

自治活動応援課長。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

それでは、お答えしたいと思います。私も今回のこういった被害を受けて、ちょっと調べてみました。恐らくですが、佐々木議員が言われているのは、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法というのがあって、実はこれはいわゆる公園、うちでいうと、例えば都市公園ですとか、そういったような場合に被害を受けた場合、それぞれの地方公共団体の財政力等に応じた、補助金というかそういったものが受けられるということです。ただし、御存知のとおり、現在、水辺スポーツ公園は都市公園ではございません。町の都市公園法の中には入ってございませんけれども、近年では、例えば、県立の同じような河川敷沿いを利用したスポーツ公園なども、都市公園として認められてございます。そういった部分では、河川法の中の河川敷を利用したスポーツ施設ではありますけれども、県でもそういったような都市公園として認めているところがありますので、こういったような災害というのは、もしかしたら来年も起こるかもしれないと、そういうことを考えると、今後、県の土木とも調整して、河川法の上に、また都市公園法というのが可能なかどうか、そういったものは今後調査研究して、都市公園となれば、こういったような国庫負担等の補助金等も得られる可能性がありますので、その辺は今後、もう少し調査研究させていただければと、そのように考えているところでございます。

○議長（吉田敏郎）

2番、佐々木議員。

○2番（佐々木昇）

はい、分かりました。理解いたしました。また別のところで、細かい質問になってしまうかもしれませんが、道路維持費ということで、町道211号線舗装打ちかえに準じてということですが、まだ、あちらから見ていると、工事の車両なども出入りとかあるようですが、時期として、もうちょっとそういう今、車の出入り多いような中で、時期としてもうちょっと後でも良かったのかなというのはあるのですけれども、打ちかえにあわせてという説明もありましたけれども、時期として妥当なのか、その辺確認させてください。

○議長（吉田敏郎）

街づくり推進課長。

○街づくり推進課長（高橋清一）

お答えします。今回の補修工事を実施する時期ということでの御質問だと思います。こちらについては、説明の際も申しあげましたが、新庁舎建設の道路後退部分の工事にあわせてということをございまして、この工事につきましては、財務課のほうで建設請負業者と調整中のございます。そちらの部分と一体性を持った中で、全体的にきれいにするというのが最終的な目的のございますので、もちろんその新庁舎の搬入車両等の時期等を含めた中での調整をした中で、年度内中での工事を執行するということと考えていきたいと思ひます。

以上です。

○議長（吉田敏郎）

2番、佐々木議員。

○2番（佐々木昇）

分かりました。もう一つ、もっと細かい話になってしまうのですが、災害対策費の中で消耗品費、先ほどの説明ですと雨がっぱというような説明で、もう雨がっぱだけという私の頭の中で考えさせていただきたいのですが、これは雨がっぱ100着としても一着1万円となるのですが、ちょっとこの辺、もうちょっと詳細、細かい話で申しわけございませぬけれど、詳細説明のほう、ちょっとよろしくお願ひいたします。

○議長（吉田敏郎）

危機管理担当課長。

○危機管理担当課長（橋本健一郎）

お答えしたいと思ひます。雨がっぱですねというところで、予定してひますのは、110着を購入予定ございます。あと、開成町というロゴとひいますか、名前を入れますので、そういった名入れも含めてというところで、110着分のその名入れ代も含めて、106万5千円ですか、そちらのほうを計上させていただいたところございます。

○議長（吉田敏郎）

よろしいですか。

（「なし」という者多数）

○議長（吉田敏郎）

質疑がないようですので、討論を行います。

討論のある方いらっしゃひますか。

（「なし」という者多数）

○議長（吉田敏郎）

討論がないようですので、採決を行います。

議案第54号 令和元年度開成町一般会計補正予算（第3号）について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（吉田敏郎）

お座りください。起立全員により、可決されました。